



モバイルプリンタソフトウェア インストールマニュアル

特別編集編 (スターマーケティングジャパン)

- Rev.1.0 2020年10月

ご注意

- Apple は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。
- Android は、Google Inc. の商標または登録商標です。
- Bluetooth® のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標です。
- 本書中に登場する会社名や商品名は、一般に各社の商標または登録商標です。
- 本書の内容の一部、または全部を無断で転載することは、固くお断りします。
- 本書の内容については、予告なしに変更することがあります。
- 本書にもとづいて運用した結果の影響、過失による損傷については一切責任を負うことはできませんのでご了承ください。

目次

1. ソフトウェア概要	4
1.1 概要	4
1.2 動作環境	4
1.2.1 オペレーティングシステム	4
1.2.2 プリンターとファームウェア (F/W) バージョン	4
1.2.3 機能 (インターフェイス・エミュレーション)	5
2. プリンター本体側の準備	6
2.1 自己印字 (テストプリント) によるプリンター設定の確認	6
2.2 エミュレーションモードの確認・切り替え	7
2.2.1 エミュレーションモードの確認	7
2.2.2 StarPRNT エミュレーションモードへの切り替え	8
3. ホストデバイス (Windows タブレットまたは PC) 側の準備	9
3.1 モバイルプリンタソフトウェアのインストール	9
3.2 Windows プリンタドライバ	14
3.3 Bluetooth ペアリング	15
3.4 モバイルプリンタソフトウェアのアンインストール	22
4. プリンタユーティリティの利用	24
4.1 プリンタユーティリティの起動と接続の作成	24
4.2 プリンタユーティリティの機能	26
5. 各種手順	29
5.1 Windows ファイアウォールの例外にアプリケーションを追加する	29
5.1.1 手動による Windows ファイアウォール設定	29

1. ソフトウェア概要

1.1 概要

モバイルプリンタソフトウェアは、弊社モバイルプリンタのマルチモデルに対応しています。本ソフトウェアをインストールすることにより、Windows プリンタドライバとプリンタユーティリティを使用できます。

Windows プリンタドライバを利用すると、Windows アプリケーションからの印刷が可能です。プリンタユーティリティを利用すると、プリンタ本体への接続と各種設定が可能です。

本ソフトウェアを使用するには、まず「[2. プリンター本体側の準備](#)」と「[3.1 モバイルプリンタソフトウェアのインストール](#)」を行ってください。

1.2 動作環境

1.2.1 オペレーティングシステム

本ソフトウェアは、次のオペレーティングシステムに対応しています。

- Microsoft Windows 10 * 32bit / 64bit (Mobile, IoT Core エディションを除く)
- Microsoft Windows 8.1 * 32bit / 64bit (WindowsRT 8.1 を除く)
- Microsoft Windows 8 * 32bit / 64bit (WindowsRT を除く)
- Microsoft Windows 7 32bit / 64bit

* Windows 10 / 8.1 / 8 制限事項

- Star プリンター固有の設定 (ロゴの出力設定等) はモダン UI からは行えませんが、デスクトップ UI から行ったプリンター設定は、モダン UI 上から出力する場合にも適用されます。
- USB プリンターを使用する場合、電源のっていない USB プリンターは「デバイスとプリンター」に表示されません。
- モダン UI では、印刷中の用紙切れなどのエラーが表示されません。

1.2.2 プリンターとファームウェア (F/W) バージョン

対応プリンター	F/W バージョン
SM-L200	Ver 1.0 以降
SM-L300	Ver 1.0 以降
SM-S210i	Ver 3.0 以降
SM-T300	Ver 4.0 以降
SM-T300i	Ver 3.0 以降
SM-T400i	Ver 3.0 以降
SAC10	Ver 1.0 以降

1.2.3 機能（インターフェイス・エミュレーション）

機種ごとの、インターフェイス・エミュレーションで使用できるユーティリティ機能は以下の通りです。

SM-L200 (*1)	StarPRNT エミュレーション	
	USB I/F Printer Class	Bluetooth I/F
プリンタ ユーティリティ	×	○
Windows プリンタキュー管理	×	○
スター精密クラウド サービス	×	○
プリンタ設定	×	○
トラブル シューティング	×	○
OPOS	×	○
ロゴ登録	×	○

SM-L300	StarPRNT エミュレーション	
	USB I/F Printer Class	Bluetooth I/F
プリンタ ユーティリティ	○	○
Windows プリンタキュー管理	○	○
スター精密クラウド サービス	○	○
プリンタ設定	○	○
トラブル シューティング	○	○
OPOS	○	○
ロゴ登録	○	○

*1: プリンタ F/W バージョン 2.0 以降から USB 通信がサポートされます。

SM-T300 SM-T300i	StarPRNT エミュレーション	
	Serial I/F	Bluetooth I/F
プリンタ ユーティリティ	○	○
Windows プリンタキュー管理	○	○
スター精密クラウド サービス	○	○
プリンタ設定	○	○
トラブル シューティング	○	○
OPOS	○	○
ロゴ登録	○	○

SM-T400i	StarPRNT エミュレーション	
	Serial I/F	Bluetooth I/F
プリンタ ユーティリティ	○	○
Windows プリンタキュー管理	○	○
スター精密クラウド サービス	○	○
プリンタ設定	○	○
トラブル シューティング	○	○
OPOS	○	○
ロゴ登録	○	○

SM-S210i	StarPRNT エミュレーション	
	Serial I/F	Bluetooth I/F
プリンタ ユーティリティ	○	○
Windows プリンタキュー管理	○	○
スター精密クラウド サービス	○	○
プリンタ設定	○	○
トラブル シューティング	○	○
OPOS	○	○
ロゴ登録	○	○

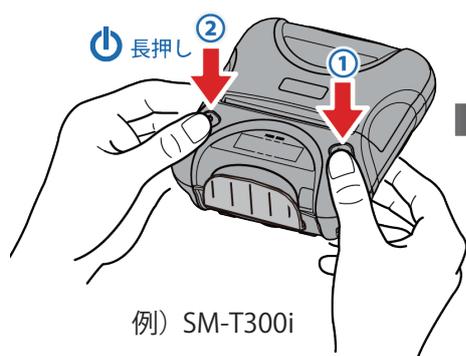
SAC10	Star Line モード エミュレーション	
	Ethernet I/F	Bluetooth I/F
プリンタ ユーティリティ	×	×
Windows プリンタキュー管理	×	×
スター精密クラウド サービス	×	×
プリンタ設定	×	×
トラブル シューティング	○	○
OPOS	○	○
ロゴ登録	×	×

2. プリンター本体側の準備

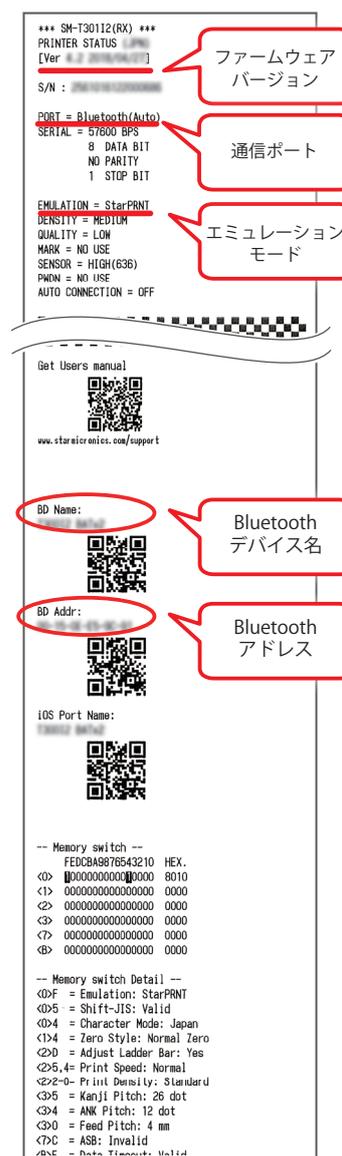
2.1 自己印字（テストプリント）によるプリンター設定の確認

自己印字により、プリンターの設定状態を確認できます。

1. ロール紙をセットします。
2. FEED ボタンを押しながら①、電源ボタンを長押しして電源を入れます②。
3. 現在のプリンターステータスが印字されます。
 - ファームウェアバージョン
 - 通信ポート
 - エミュレーションモード *1
 - Bluetooth デバイス名 *2
 - Bluetooth アドレス *2 など
4. 自己印字は自動的に終了します。



自己印字
(テストプリント)
スタート



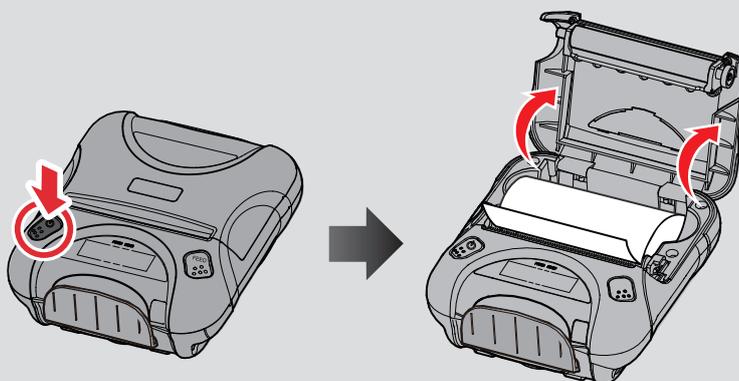
*1 エミュレーションモードの詳細は、
次ページ「[2.2 エミュレーションモードの確認・切り替え](#)」を参照。

*2 Bluetooth デバイス名と Bluetooth アドレスは、
Bluetooth ペアリングをおこなう際に必要です。
[「3.3 Bluetooth ペアリング」](#)参照。

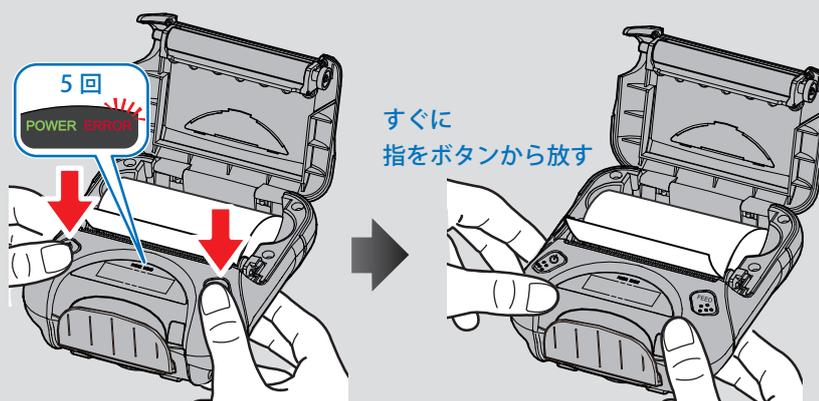
2.2.2 StarPRNT エミュレーションモード への切り替え

※上位端末とBluetooth接続をしているときはモードの切り替えができません。
上位端末と接続していないことを確認の上、モード切り替えを実施してください。

1. プリンターの電源を入れ、プリンターカバーを開きます。



2. 電源ボタンとFEEDボタンを同時に長押しした後、ERRORランプが5回点滅したことを確認し、すぐに電源ボタンとFEEDボタンから指を放します。エミュレーションの切り替えが自動的に行われます。



3. 用紙をセット後、プリンターカバーを閉めると設定されたエミュレーションモードが印字されます。

StarPRNTモードの場合：EMU = StarPRNT

ESC/POSモードの場合：EMU = ESC/POS



エミュレーションモードが正しく切り替わっていない場合、再度1～3の手順を行ってください。
その際、2の手順においては、点滅中に指を放さず、点滅が5回完了したことを確認してから指を放すように注意してください。

4. ESC/POS⇄StarPRNTを切り替え後は、プリンターの電源を一度オフにしてから再投入してください。
選択したエミュレーションは、プリンターの電源を再投入することで有効になります。

3. ホストデバイス（Windows タブレットまたは PC）側の準備

3.1 モバイルプリンタソフトウェアのインストール

以下の手順に従って、モバイルプリンタソフトウェアをインストールしてください。
ソフトウェアをインストール後に、プリンターの電源を投入してください。

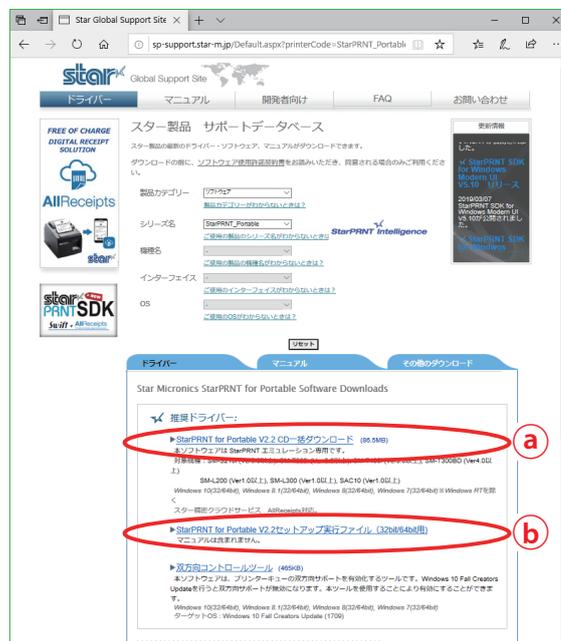
注意：プリンターのソフトウェアインストールや設定を行う際は、コンピュータの管理者権限を持つユーザーで行ってください。

注記：USB インターフェイスでご使用の場合は、「3.1 モバイルプリンタソフトウェアのインストール」を行ってからプリンターの電源を投入してください。

- ① [弊社ダウンロードサイト](https://www.star-m.jp/prjump/000125.html)^{*1} からソフトウェアのパッケージ（**㉑**または**㉒**）をダウンロードして、PC に保存してください。

*1: <https://www.star-m.jp/prjump/000125.html>

ダウンロードサイト	メニュー名	ダウンロードファイル名
㉑	StarPRNT for Portable Vx.x CD一括ダウンロード	StarPRNT_Portable_vx.x_setup_full_yyyymmdd.zip
㉒	StarPRNT for Portable Vx.x セットアップ実行ファイル	StarPRNT_Mobile_x.x_setup.EXE



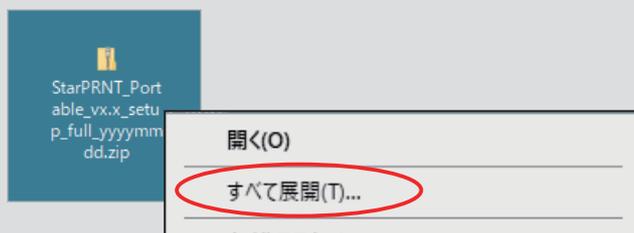
- ② ① で**㉑**を保存した場合
保存した zip ファイルを右クリック - "すべて展開 ..." し、setup フォルダ内の「setup.exe」を起動してください。
zip ファイルの展開手順や「setup.exe」の起動手順の詳細は、[次ページ*1](#)を参照してください。

① で**㉒**を保存した場合
保存した EXE ファイル（StarPRNT_Mobile_x.x_setup.EXE）を起動してください。⇒[手順③へ](#)。

*1

zip ファイルの展開と setup.exe の起動手順

(1) zip ファイルを右クリックして "すべて展開 ..." を選択します。

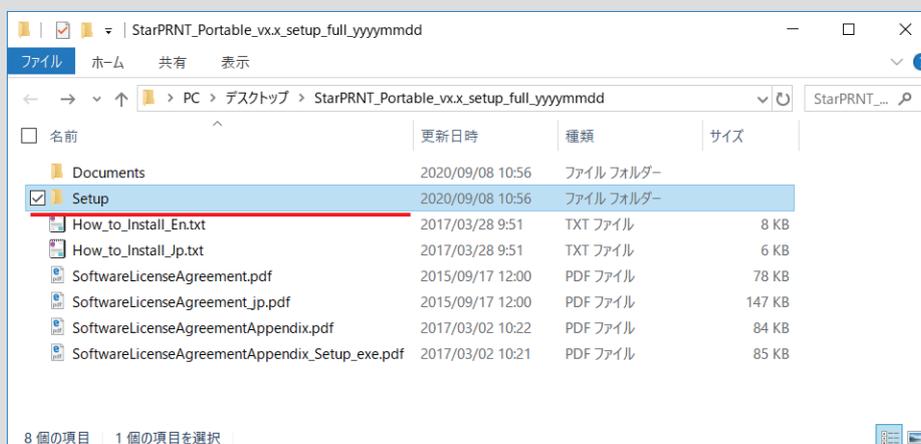


展開先フォルダーは任意のフォルダーを指定します。

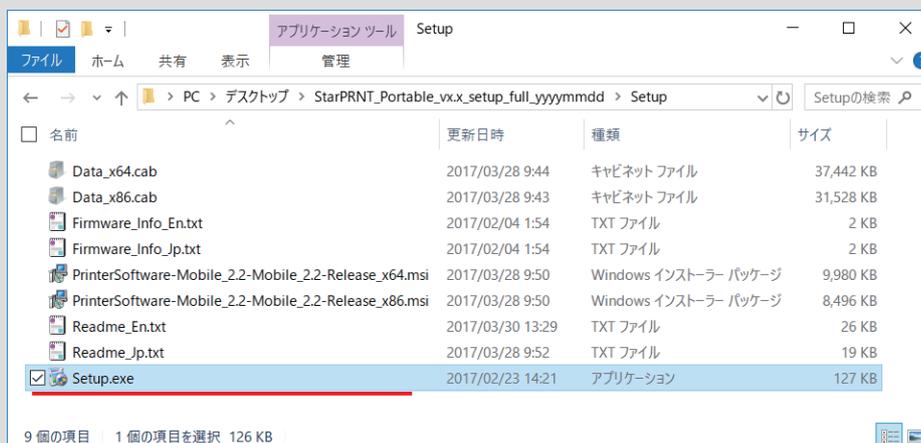
"完了時に展開されたファイルを表示する" に チェックして、[展開] をクリックします。



(2) 表示されたウィンドウの「Setup」フォルダを開きます。



(3) 「setup.exe」 ファイルを起動します。 ⇒次ページ手順③へ。



- ③ 『ユーザアカウント制御』画面が表示されますので、[はい]をクリックします。

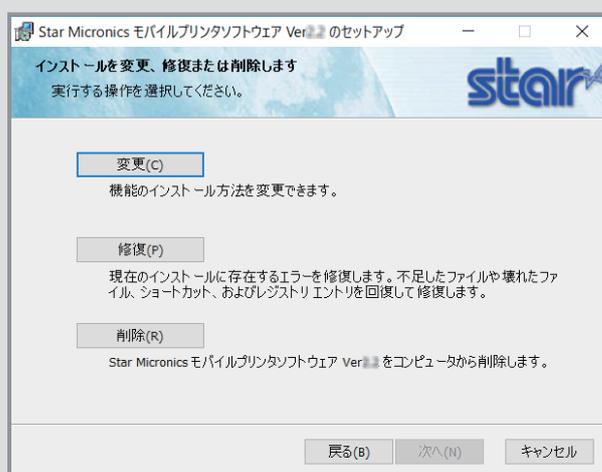


- ④ [次へ]をクリックします。

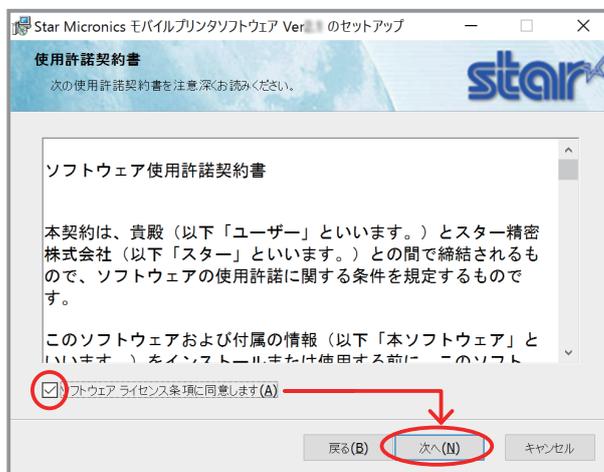


既に本ソフトウェアをインストール済みの場合、以下の画面が表示されます。画面に従ってソフトウェアの変更・修復・削除の設定を行うか、既存のソフトウェアをアンインストールしたうえで、手順②からの操作をやり直してください。

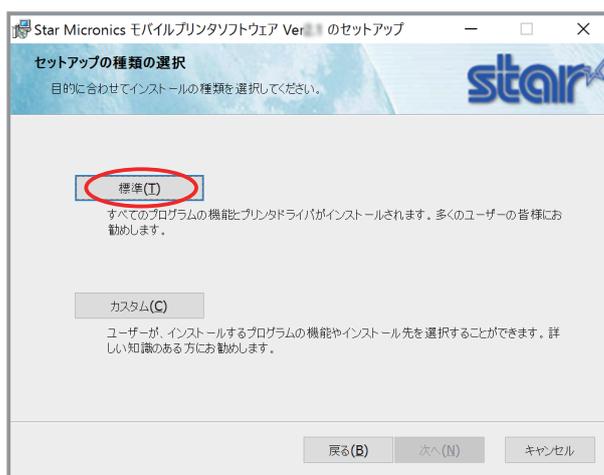
アンインストール手順は、[「3.4 モバイルプリンタソフトウェアのアンインストール」](#)を参照してください。



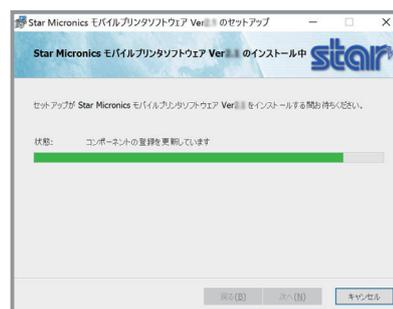
- ⑤ ソフトウェアのインストールに関する、ソフトウェア使用許諾契約書が表示されます。内容をお読みいただき、同意される場合は "ソフトウェアライセンス条項に同意します" にチェックを入れて [次へ] をクリックします。



- ⑥ セットアップタイプを選択します。
[標準] をクリックすることですべてのプログラム機能をインストールします。
[カスタム] を選択すると、必要なプログラム機能のみのインストールを行うことができます。



- ⑦ [インストール] をクリックすると、インストールを開始します。



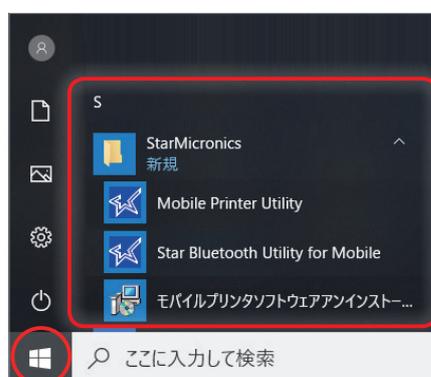
- ⑧ [完了] ボタンをクリックして、ウィザードを終了します。



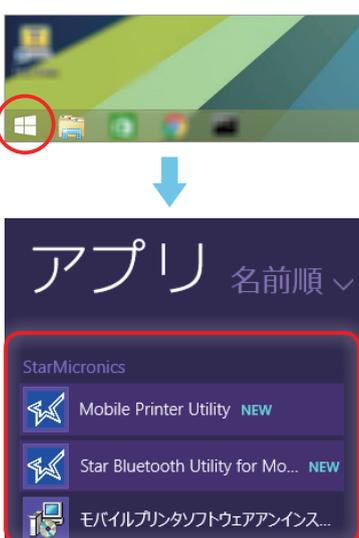
- ⑨ Windows スタートメニュー（Windows8/8.1 はアプリビュー）に以下のメニューが追加されれば、ソフトウェアのインストール完了です。

- ・ Windows10 …スタートボタンを押してスタートメニューを表示し、メニューが追加されていることを確認する。
[すべてのアプリ] - [Star Micronics] - [Mobile Printer Utility]
- ・ Windows8/8.1 …スタートボタンを押して [アプリ] ビューを表示し、メニューが追加されていることを確認する。
[Star Micronics] - [Mobile Printer Utility]
- ・ Windows7 …スタートボタンを押してスタートメニューを表示し、メニューが追加されていることを確認する。
[すべてのプログラム] - [Star Micronics] - [Mobile Printer Software] - [Mobile Printer Utility]

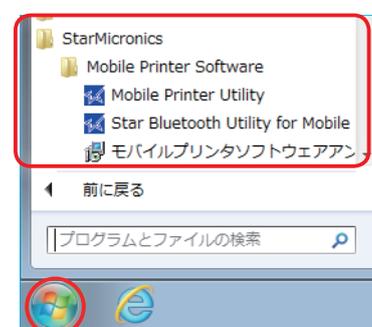
❖ Windows 10



❖ Windows 8 / 8.1



❖ Windows 7



Windows プリンタドライバを利用して、Windows アプリケーションから印刷する場合は、[「3.2 Windows プリンタドライバ」](#)へ進んでください。

プリンターを Bluetooth 接続する場合は [「3.3 Bluetooth ペアリング」](#)を参照してください。

プリンタユーティリティを利用して、プリンター本体への接続と各種設定をする場合は、[「4 プリンタユーティリティの利用」](#)へ進んでください。

3.2 Windows プリンタドライバ

Windows プリンタドライバは、Windows アプリケーションから印刷をする際に使用されます。



本ソフトウェアをインストール後にプリンタを USB 接続すると、プラグアンドプレイにより自動的に Windows プリンタドライバが使用可能となります。

プリンタを Bluetooth 接続する場合は「[3.3 Bluetooth ペアリング](#)」を参照してください。

USB 以外の接続で Windows プリンタドライバを使用する場合には、プリンタユーティリティの「Windows プリンタキュー管理」からドライバのインストールを行ってください①。

Windows プリンタドライバを通してプリンタを利用する場合、用紙タイプ、ロゴ印刷方法などの設定は、プリンタユーティリティの「Windows プリンタキュー管理」のプロパティから行うことができます②。（プリンタユーティリティについて詳しくは「[4 プリンタユーティリティの利用](#)」参照）

Windows プリンタドライバについて詳しくは、各機種別のプリンタドライバヘルプをご参照ください③。

① Windows プリンタキュー管理の「追加」ボタンをクリックします。

② 「プロパティ」ボタンをクリックし、印刷設定を確認します。

③ 「ヘルプを開く」ボタンをクリックし、プリンタドライバヘルプを起動します。

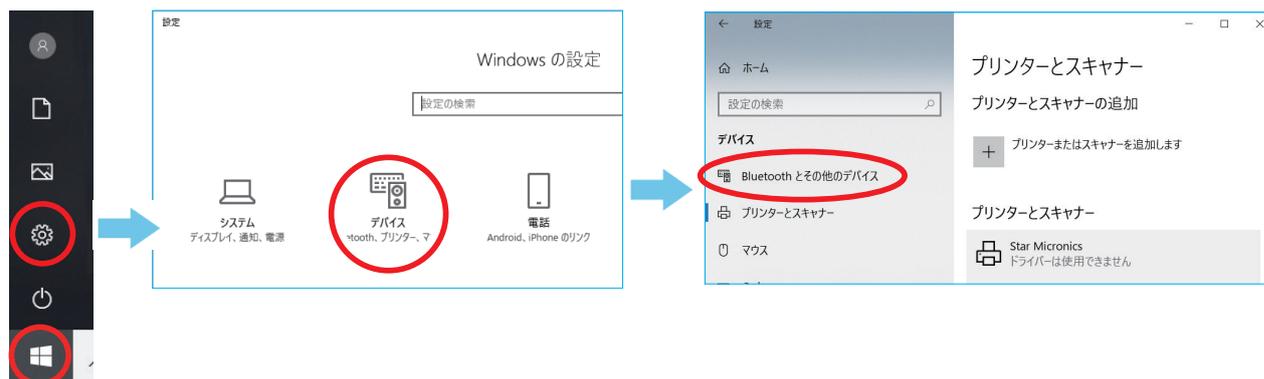
プリンタドライバヘルプの起動

3.3 Bluetooth ペ어링

Windows タブレットまたは PC とプリンターを、Bluetooth 接続する方法です。
推奨する手順を以下に示します。

❖ Windows 10 環境の場合

- ① スタートボタンを押し、[設定]から[デバイス]-[Bluetooth とその他のデバイス]を開きます。



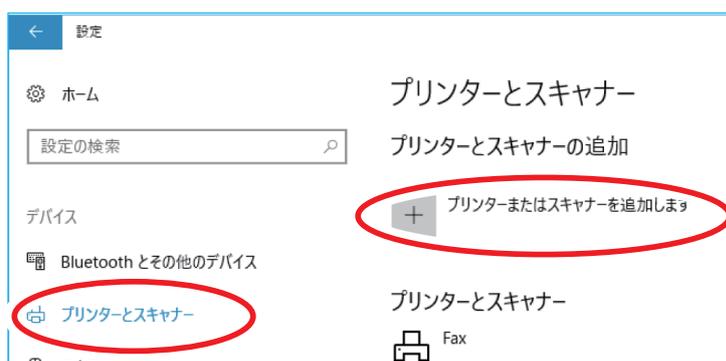
- ② Bluetooth を ON にします。



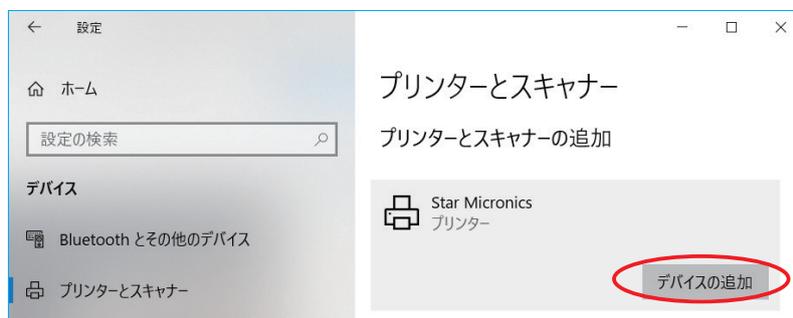
- ③ プリンターを検索可能な状態* にします。

* プリンターの操作方法については、別冊の「ハードウェアマニュアル」をご参照ください。

- ④ [プリンターとスキャナー]-[プリンターまたはスキャナーを追加します]を選択します。



- ⑤ 接続するデバイス名（Star Micronics）を選択して、[デバイスの追加] をクリックします。
デバイス名を変更している場合は、変更後のデバイス名を選択してください。

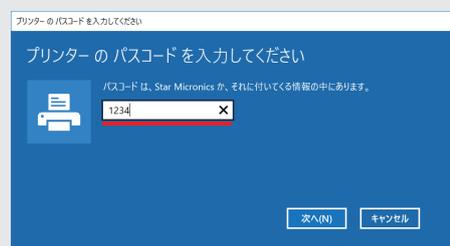


プリンターのパスコード入力を求められたら

必要に応じて下記情報を入力してください。

PIN コード : 1234 (デフォルト)

デバイス名 : Star Micronics (デフォルト)



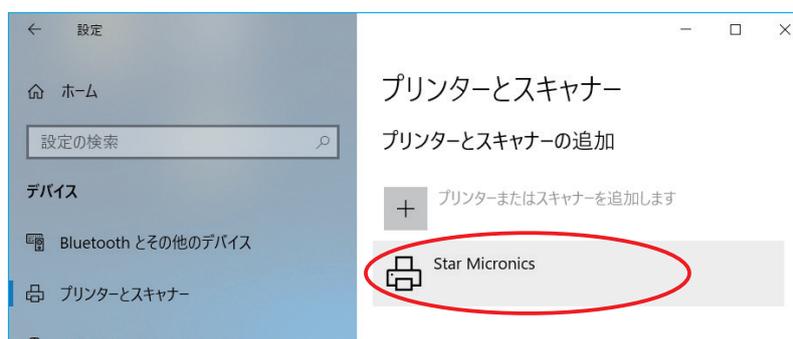
ご注意 (SM-L200, SM-L300 をお使いの場合)

同じデバイス名のデバイスが2つ（プリンターのアイコンと PC のアイコン） 検出されたときは、プリンターのアイコンを選択してください。

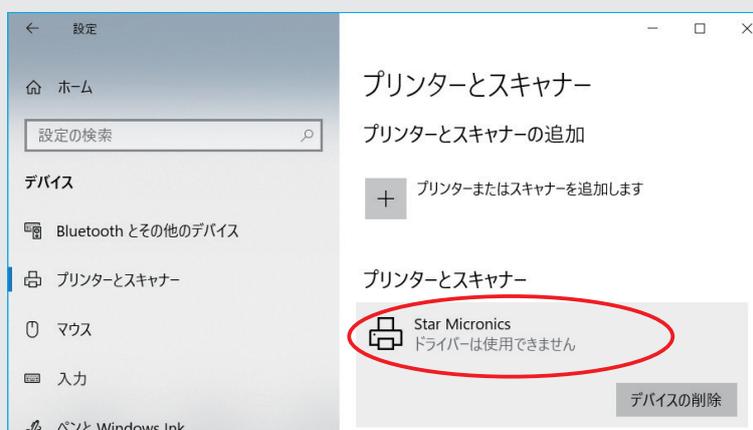
PC のアイコンを選択すると、正しくペアリングすることができません。



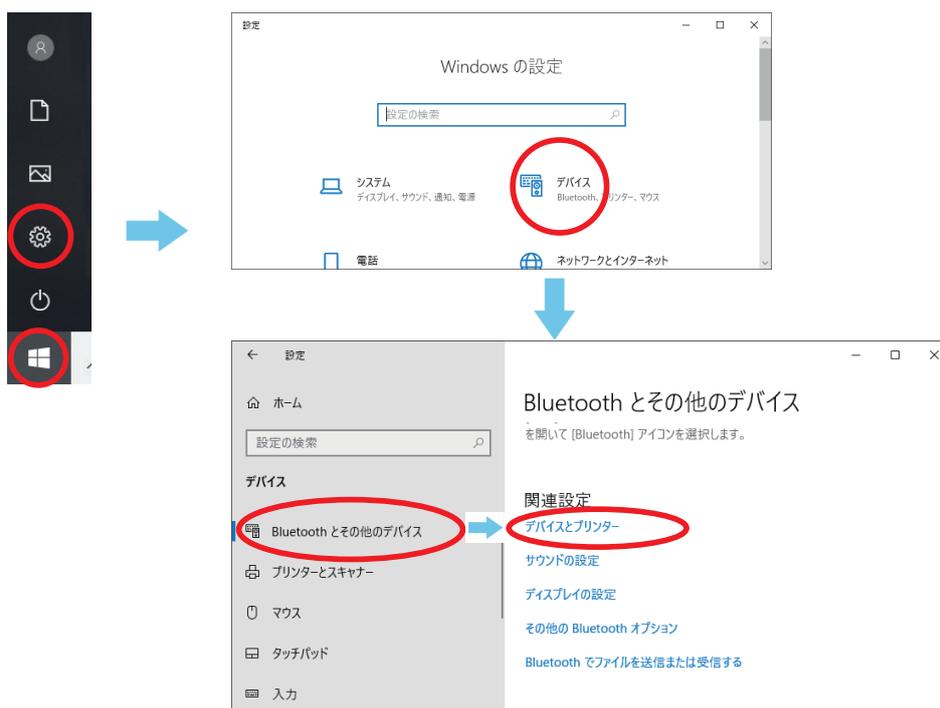
- ⑥ ペアリングが完了すると、追加されたプリンターが表示されます。



しばらくすると、「ドライバーは使用できません」と表示されますが、ペアリングは完了しています。



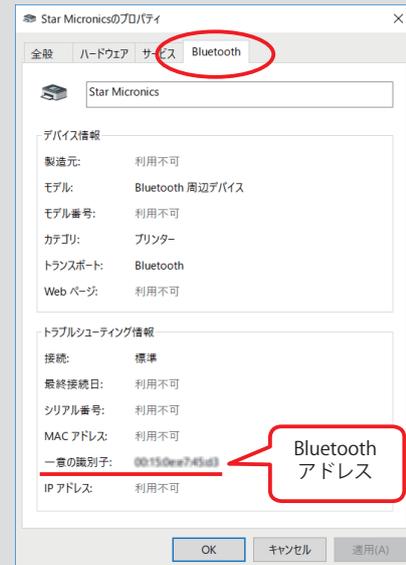
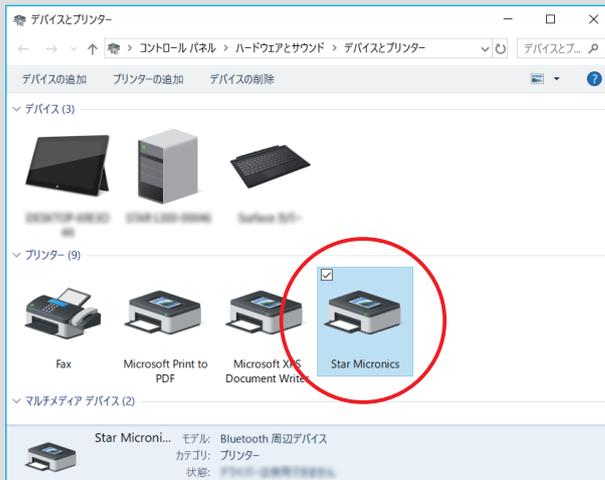
- ⑦ スタートボタンを押し、[設定] から [デバイス]-[Bluetooth とその他のデバイス]-「デバイスとプリンター」を選択します。



- ⑦ デバイスとプリンターウィンドウが開き、追加したプリンターのアイコンが表示されます。

Bluetooth アドレスを確認する

1. プリンターアイコンを右クリックして、「プロパティ」を表示します。
2. Bluetooth タブの「一意の識別子」に、Bluetooth アドレスが表示されています。
このアドレスが、自己印字（テストプリント）で確認した Bluetooth アドレスと同じであれば、ペアリング完了です。
(自己印字の方法については、[「2.1 自己印字（テストプリント）によるエミュレーションモードの確認」](#)を参照してください。)



COM ポートの番号を確認する

1. プリンターアイコンを右クリックして、「プロパティ」を表示します。
2. ハードウェアタブに、Bluetooth ペアリングで割り当てられた COM ポートの番号が表示されます。
この情報は、プリンターの通信設定時に必要となります。

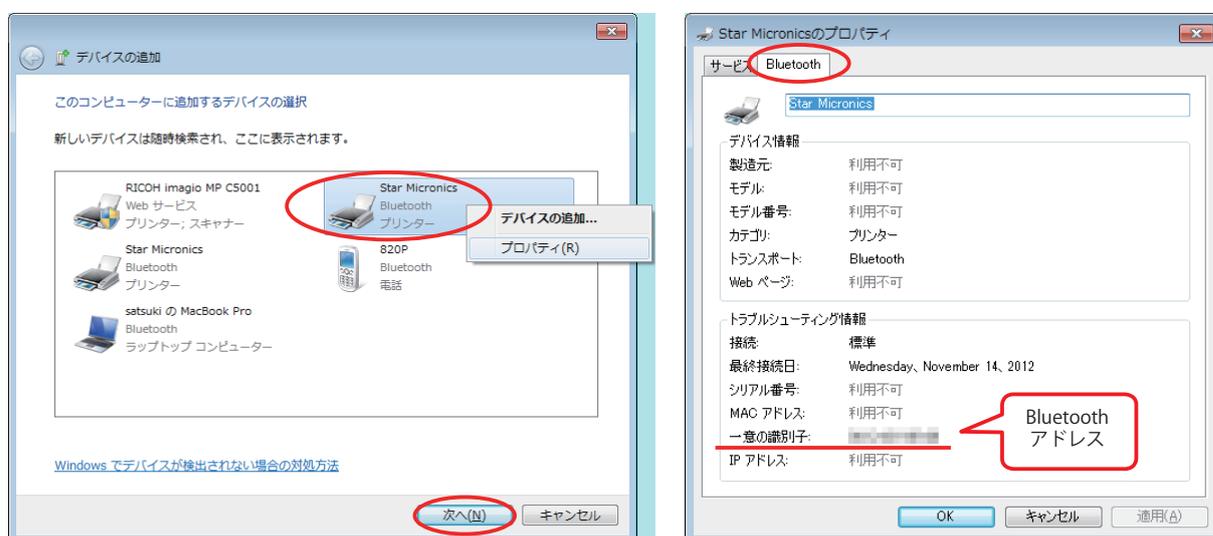


❖ Windows 8.1 / 8 / 7 環境の場合

- ① スタートメニューからコントロールパネルを開きます。
「デバイスとプリンター」を起動して、「デバイスの追加」をクリックします。



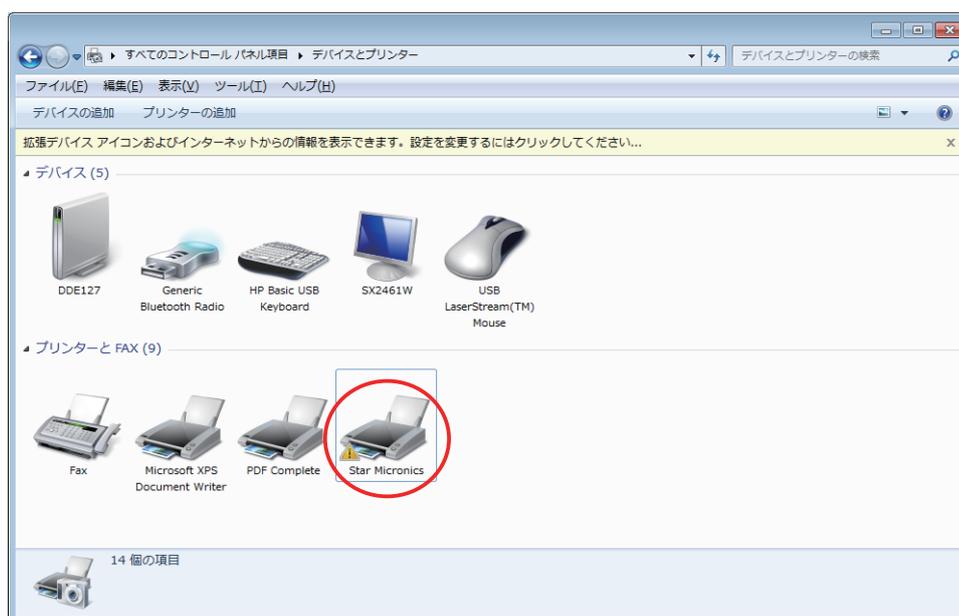
- ② デバイスの追加画面が表示されたら、プリンターを検索可能な状態 * にします。
* プリンターの操作方法については、別冊の「ハードウェアマニュアル」をご参照ください。
- ③ 表示されたデバイスから、追加する Bluetooth デバイスを選択して、[次へ] をクリックします。
複数の Bluetooth デバイスが検索された場合は、デバイスを選択して右クリックして表示される [プロパティ] より Bluetooth アドレスを確認することで、ペアリングすべきプリンターを特定することができます。



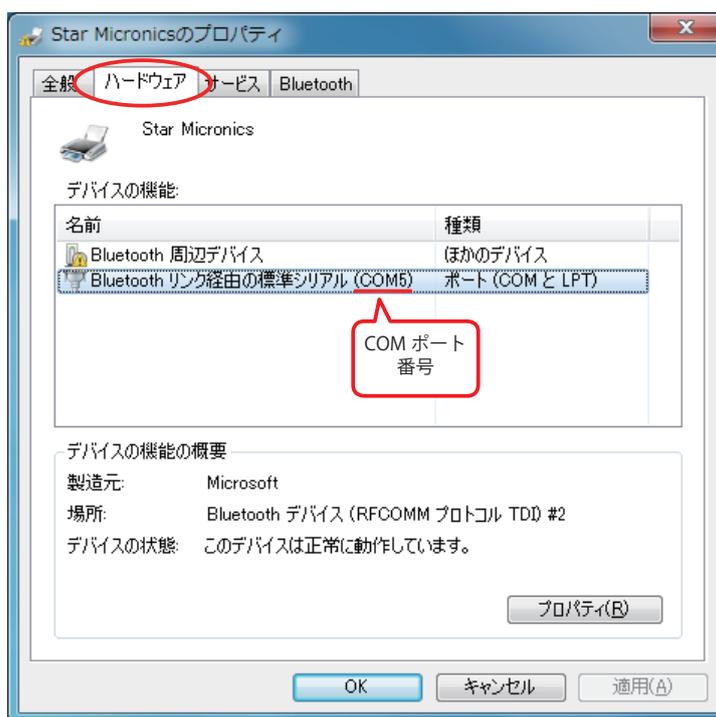
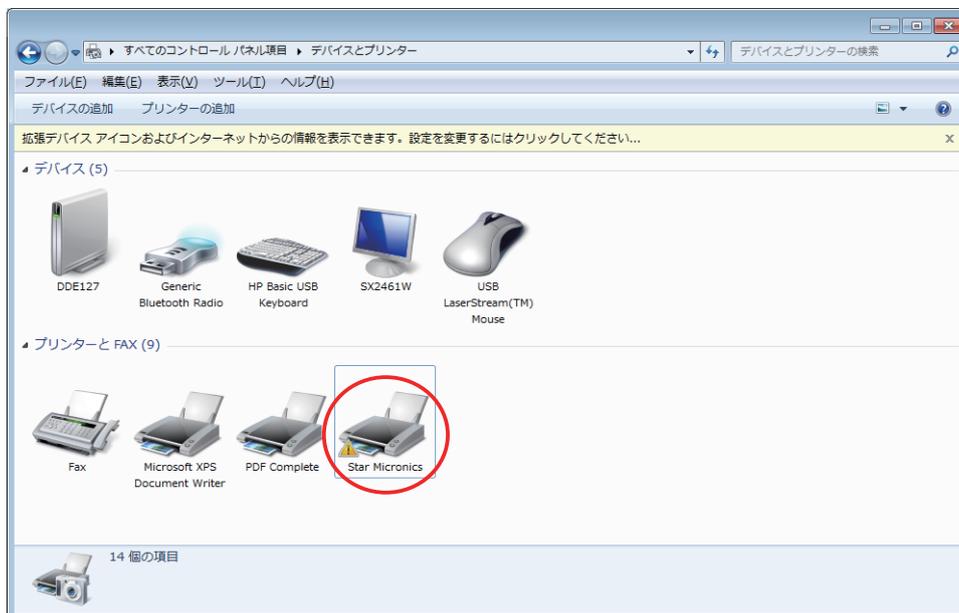
プリンターの Bluetooth アドレス確認方法

プリンターの自己印字（テストプリント）をすることで確認できます。
自己印字の方法については、[「2.1 自己印字（テストプリント）によるエミュレーションモードの確認」](#)を参照してください。

- ④ ペアリングが完了すると、プリンターとデバイスに追加されたプリンターが表示されます。



- ⑤ Bluetooth デバイスのペアリングで割り当てられた COM ポートの番号は、デバイスとプリンターに追加されたデバイスのプロパティの "ハードウェア" タブにて確認できます。
この情報は、プリンターの通信設定時に必要となります。

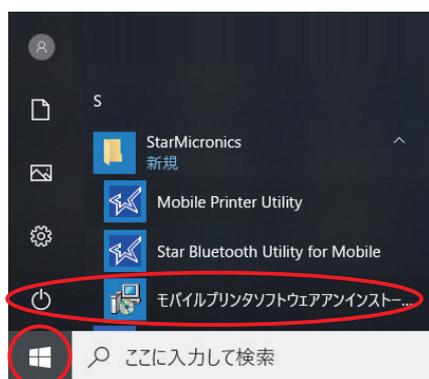


3.4 モバイルプリンタソフトウェアのアンインストール

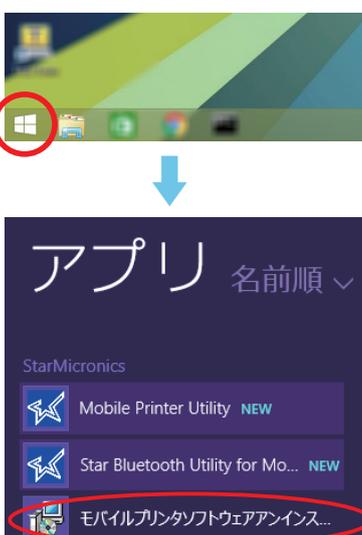
本ソフトウェアをアンインストールする場合の手順は以下の通りです。

- ① プリンターの電源スイッチを OFF にして電源を切ります。
- ② Windows のスタートメニューまたはアプリビューから、
[モバイルプリンタソフトウェアアンインストール] を選択します。
 - ・ Windows10 …スタートボタンを押してスタートメニューを表示する。
[すべてのアプリ]-[Star Micronics]-[モバイルプリンタソフトウェアアンインストール]
 - ・ Windows8/8.1 …スタートボタンを押して[アプリ]ビューを表示する。
[Star Micronics]-[モバイルプリンタソフトウェアアンインストール]
 - ・ Windows7 …スタートボタンを押してスタートメニューを表示する。
[すべてのプログラム]-[Star Micronics]-[Mobile Printer Software]-[モバイルプリンタソフトウェアアンインストール]

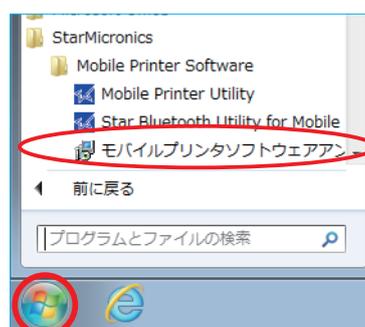
❖ Windows 10



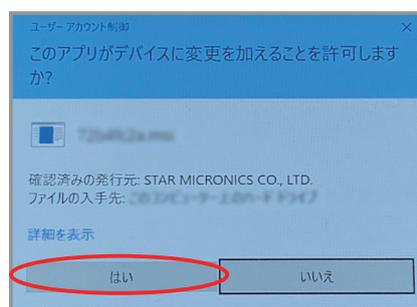
❖ Windows 8 / 8.1



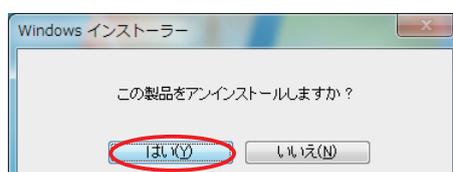
❖ Windows 7



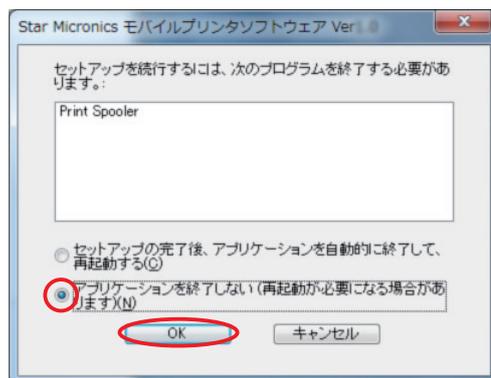
- ③ 『ユーザアカウント制御』画面が表示されますので[はい]をクリックします。



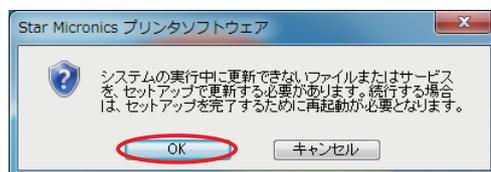
- ④ 以下の画面が表示されますので、続行する場合は[はい(Y)]をクリックします。



- ⑤ 以下の確認画面が表示された場合には「アプリケーションを終了しない」を選択して[OK]をクリックします。



- ⑥ 以下の確認画面が表示された場合には [OK] をクリックします。

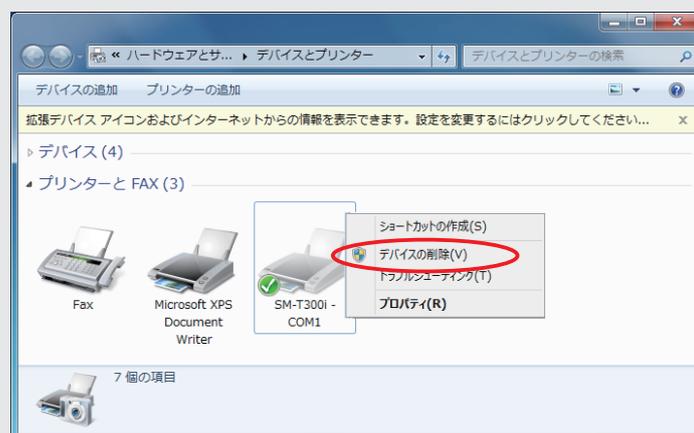


- ⑦ アンインストール用プログラムが起動し、関係する全てのソフトウェアを削除します。



ご注意

プリンタユーティリティのアンインストール後、「コントロールパネル」-「デバイスとプリンター」に、作成したプリンタキューのアイコンが残ってしまう場合があります。この場合、該当のプリンタキューのアイコンを右クリックし、プルダウンメニューより「デバイスの削除」を指定することでアイコンを削除することができます。



4. プリンタユーティリティの利用

プリンタユーティリティは、プリンタ本体に接続を行い各種設定を行います。

Windows プリンタドライバを利用する場合のほか、OPOS ドライバを利用する場合など、さまざまな環境において利用することができます。

プリンタユーティリティは、プリンタモデルや接続方法などを定義した“コネクション”を通して利用します。“コネクション”の内容によって、表示されるユーティリティ機能は異なります。(「1.2.3 機能」参照)

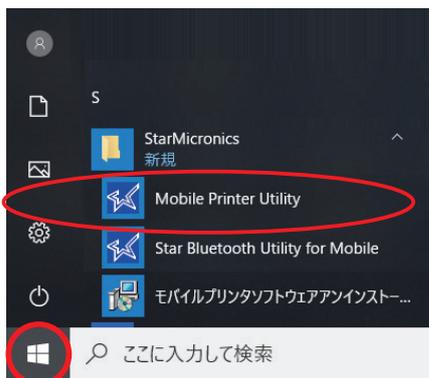
コネクションの設定方法やユーティリティ機能について詳しくは、“プリンタユーティリティヘルプ”をご参照ください(「4.1 プリンタユーティリティの起動とコネクションの作成」- ③ 参照)。

4.1 プリンタユーティリティの起動とコネクションの作成

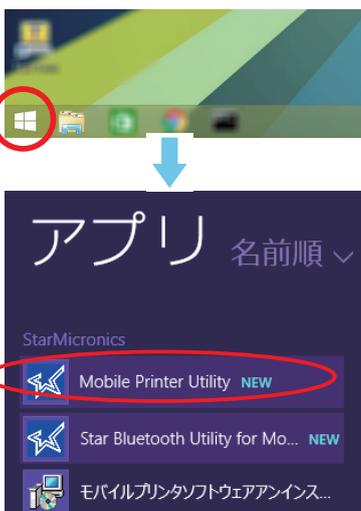
① Windows スタートメニューからプリンタユーティリティをクリックして起動します。

- ・ Windows10 …スタートボタンを押してスタートメニューを表示する。
- [すべてのアプリ]-[Star Micronics]-[Mobile Printer Utility]
- ・ Windows8/8.1 …スタートボタンを押して[アプリ]ビューを表示する。
- [Star Micronics]-[Mobile Printer Utility]
- ・ Windows7 …スタートボタンを押してスタートメニューを表示する。
- [すべてのプログラム]-[Star Micronics]-[Mobile Printer Software]-[Mobile Printer Utility]

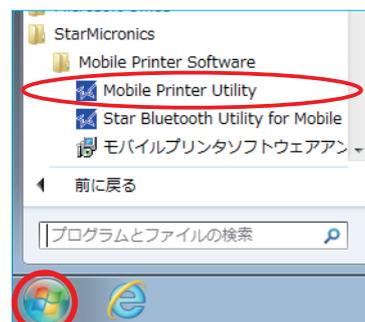
❖ Windows 10



❖ Windows 8 / 8.1

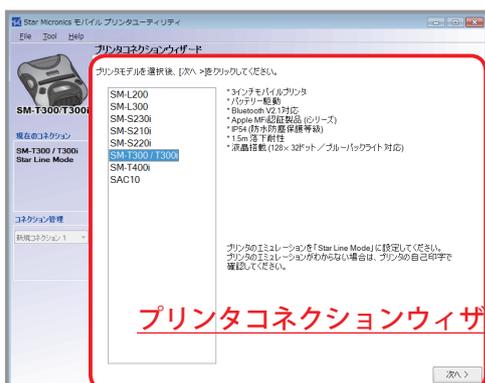


❖ Windows 7



② 『ユーザアカウント制御』画面が表示されますので[許可]または[はい]をクリックします。

③ プリンタコネクションウィザード画面またはプリンタユーティリティ画面が表示されます。(次ページ*1 参照)。



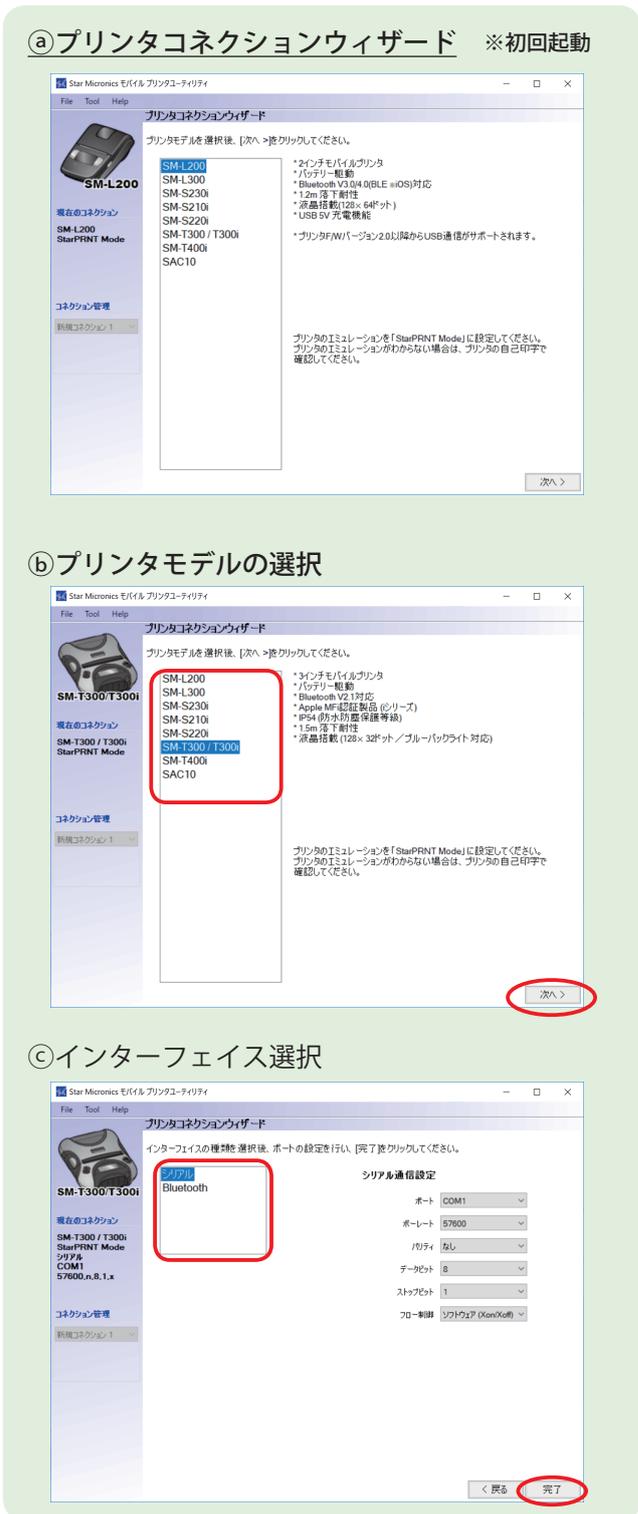
*1

❖初めてプリンタユーティリティを起動した場合

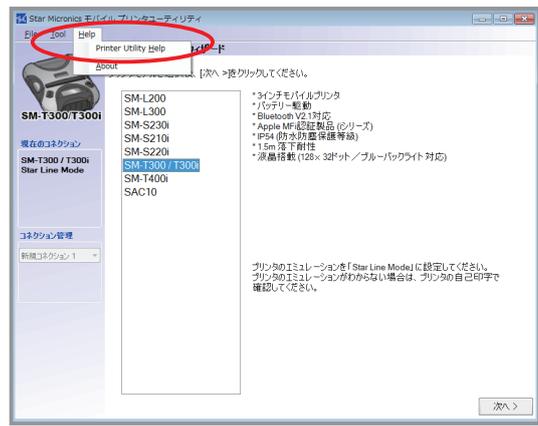
『プリンタコネクションウィザード』画面が表示されます①。
 プリンタモデル②、インターフェイス等の選択を行い③、“コネクション”（接続設定）を作成してください。作成した“コネクション”を通して、プリンタユーティリティ機能を使用できるようになります。

❖2回目以降にプリンタドライバーを起動した場合（プリンタモデル、インターフェイス等を選択済みの場合）

直接プリンタユーティリティを起動します④。
 プリンタユーティリティの機能詳細は、「4.2 プリンタユーティリティの機能」を参照してください。



参考) プリンタユーティリティヘルプの起動



4.2 プリンタユーティリティの機能

■ ユーティリティ機能

ユーティリティ機能一覧のリンクをクリックすることにより、各機能を表示します。

接続方法などを定義した“コネクション”を通して利用します。“コネクション”の内容によって、表示されるユーティリティ機能は異なります。



• Windows プリンタキュー管理

Windows プリントスプーラシステムのプリンタキューの作成および管理ができます。USB インターフェイス以外の接続でプリンタドライバを使用する場合には、この機能から Windows プリンタドライバのインストールを行ってください。



• スター精密クラウドサービス

あらかじめご登録いただいたスター精密クラウドサービスのアカウントでデバイス（プリンターキューまたは OPOS POS プリンターデバイス）を登録します。

デバイスを登録すると、クラウドサーバーに印刷データをアップロードするサービスが利用可能となります。また、スター精密クラウドサービスのダッシュボードから、登録したデバイスの管理が可能となります。

本機能をプリンタキューとの組み合わせでご利用の場合、プリンタードライバのプロパティより、印刷モードを「Raster」に設定してください。



• プリンタ設定

プリンタ本体の設定（メモリスイッチの設定）を使用状況に合わせて変更できます。

【メモリスイッチとは】

プリンタの基本的な動作を設定し、プリンタ本体に記憶することができます。



• トラブルシューティング

この機能を利用して、プリンタで利用可能な各機能の動作確認ができます。



• OPOS

OPOS POS プリンタデバイスおよびキャッシュドロワデバイスの登録や設定などができます。



• ロゴ登録

ロゴ（イメージデータ）をプリンタに登録できます。

印刷頻度の高い定型のロゴ等を登録することによって、印刷のたびにロゴデータを送信する必要がなくなり、印字スループットが上がる事が期待できます。

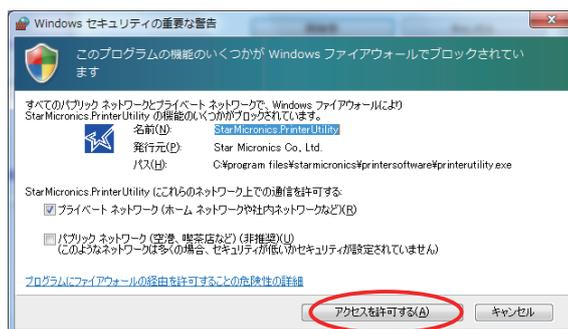


5. 各種手順

5.1 Windows ファイアウォールの例外にアプリケーションを追加する

イーサネットの設定を行うには Windows ファイアウォールによるプログラムの許可設定が必要となります。以下の画面が表示された場合には、アクセス許可の設定を行ってください。また、表示されない場合には「[5.1.1 手動による Windows ファイアウォール設定](#)」を行ってください。

❖ Windows 10 / 8.1 / 8 / 7



5.1.1 手動による Windows ファイアウォール設定

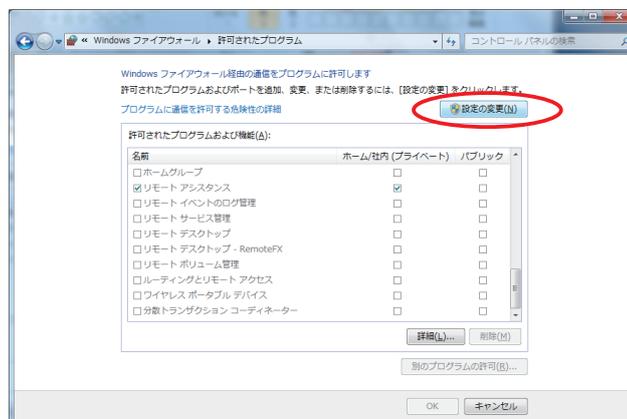
① コントロールパネルより "システムとセキュリティ" をクリックします。



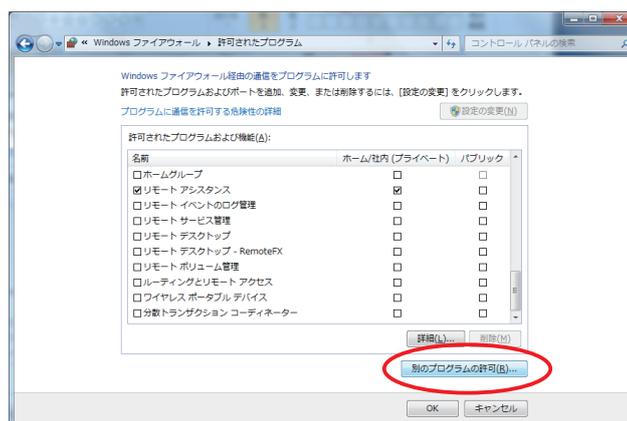
② Windows ファイアウォールの "Windows ファイアウォールによるプログラムの許可" をクリックします。



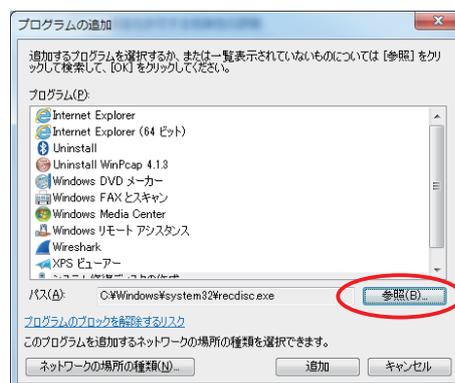
- ③ "設定の変更" をクリックします。



- ④ "別のプログラムの許可..." をクリックします。



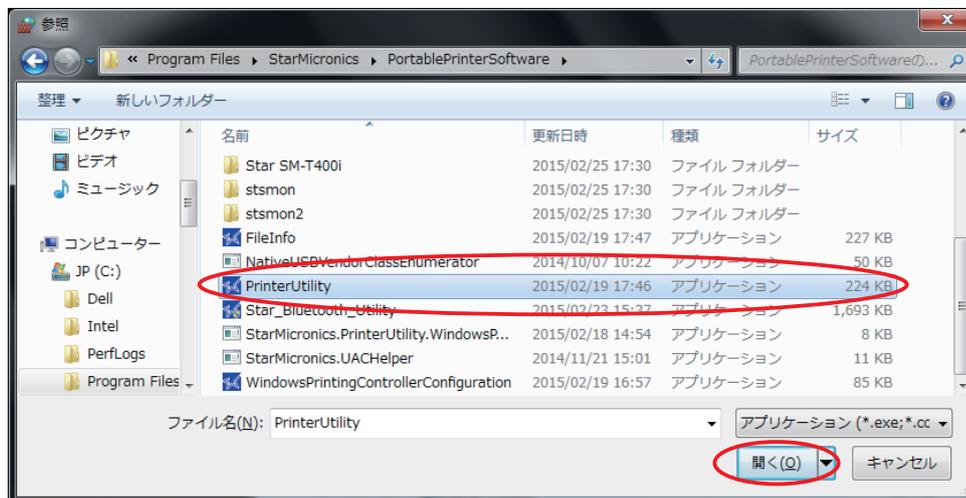
- ⑤ "参照..." をクリックします。



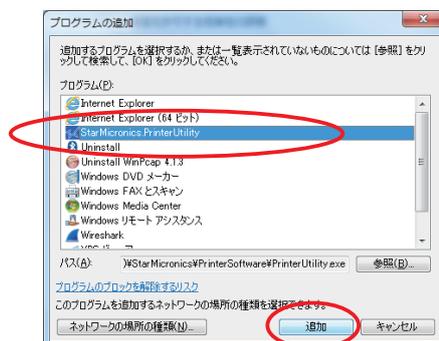
- ⑥ ご使用の環境に合わせたフォルダの PrinterUtility.exe を選択し "開く" をクリックします。

32bit OS: C:\Program Files\StarMicronics\PortablePrinterSoftware\PrinterUtility.exe

64bit OS: C:\Program Files (x86)\StarMicronics\PortablePrinterSoftware\PrinterUtility.exe



- ⑦ リストから StarMicronics.PrinterUtility を選択して "追加" をクリックします。



- ⑧ StarMicronics.PrinterUtility の左側がチェックされていることを確認して "OK" をクリックします。

